

人気ドラマで引っ張りだこのシンプルで優しい子供服「ショコラ」

株式会社 Wish (ウィッシュ) 奈良県北葛城郡上牧町

人気ドラマ「マルモのおきて」の芦田愛菜ちゃんなど多くの子役の衣装として使われ、いま注目の子供服ブランド『chocola (ショコラ)』。大丸梅田店をはじめ全国約 250 の小売店で販売される人気ブランドだが、企画製造卸を手掛けるのが上牧町の『株式会社 Wish (ウィッシュ)』だ。

会社は代表取締役・野村宏昌氏(48歳)とごく少数のスタッフで切り盛りし、デザイナーは外部委託で営業もいない身軽な体制だが、03年に3,000万円だった売上高は3年後には1億円を突破し、現在は2億円台に達している。



シンプルできれいな色遣いに、どこかほっと心とむ優しいデザインが特長の『ショコラ』

野村氏は大学卒業後、神戸の大手アパレルメーカーに営業として16年間勤務したのち退職、2002年に株式会社 Wish を設立した。

会社員時代に開拓した全国数百の得意先への卸売をまず手掛けたが全く売れず、アルバイトで苦境をしのぐ日々が続いた。そうした中、知人の縫製工場社長から人脈を活かして自らのブランドを立ち上げてみてはと勧められ、企画製造への転進を決意。知人の紹介でデザイナーも見つけ、03年からブランド『ショコラ』を開始した。

2~3,000円台という比較的リーズナブルな価格帯では前面のみが業界の常識だったプリントを、北欧風のきれいな発色・デザインで前面と背側の両面に施し、価格のわりに凝っていて割安感があると子育て主婦層に口コミで評判となった。

その評判が04年に業界紙に取り上げられたのをきっかけに、テレビ製作関係者からドラマへの衣装提供の依頼が舞い込む。現場のスタイリストからも「ほのぼのして可愛くテレビ映えする」と以前から人気だったとのことで、それ以来今まで衣装提供した番組数は150本を超えるという。



「家政婦のミタ」「怪物くん」「渡る世間は鬼ばかり」など、毎シーズン多くの人気ドラマで衣装として使用されている

毎シーズンの流れは、まず野村氏が市場のトレンドを読みデザイナーにイメージを伝え、提出されたデザインを同氏の感性で吟味して仕様の細部を決定する。ここが最も大切なプロセスで、「お客様が買ってくれる一点一点をいかに価値ある製品にするかに心を込める」という。そしてサンプルを生産し、取引店相手の展示会で受注量を確定させてから中国で本格生産。基本的に余剰在庫は持たず、身軽で小回りのきくビジネスモデルだ。

アパレル業界全体が不況に苦しむ中、「製造と小売の両者が共存共栄できる仕組みづくりが必要」との信念のもと、販売方法の相談に乗るなど小売店とのコミュニケーションを密に図る野村氏。現在、男の子用のアウトドア風新ブランドを今秋に立ち上げる準備中で、これからもエネルギッシュに奈良からトレンドを発信し続ける。

(吉村謙一)



株式会社 Wish (ウィッシュ)

〒639-0201 奈良県北葛城郡上牧町片岡台 1-18-2-101
TEL: 0745-32-0895 FAX: 0745-34-1116
URL: <http://www.chocola.co.jp>